



国際ロータリー第2670地区徳島第2分区

美馬ロータリークラブ週報



2010年2月16日 火曜日 Vol.181

例会出席者 22名(会員総数29名) 出席率 75.9%

メーキャップ 森 廣一君 修正出席率 79.3%

ゲスト 美馬商インターアクトクラブ顧問、並びに出口様ご家族

会長挨拶 (会長代理 伊良原君)

本日バンクーバーオリンピックで日本人選手がメダルを獲得しました。我々も寒い季節ですが、負けないようにがんばっていきましょう

幹事報告 川田幹事

3月のロータリーレートは1ドル90円です。

ガバナーエレクト事務所より地区資料作成のための情報提供のお願いが来ています。

委員会報告

森インターアクト小委員長:

インターアクトクラブ委員会より美馬商インターアクトクラブの依頼でプルタブとペットボトルのフタの回収をお願いされています。ご協力お願いします。

ゲストで、次年度の短期交換留学生の申込みいただいています美馬商の出口さんとそのご家族、そして顧問の先生においでいただいております。

卓話 「R・ 創立記念例会」

卓話者 森廣一君

2月は国際ロータリー月間と言うことになっています。ロータリー入門書の158ページ以降に国際ロータリーの項目があります、説明していきますと略称が「R・I」といい、国際ロータリーはクラブではなくそれぞれのクラブ全てを指します。

国際ロータリー、ロータリークラブは定款がありますが、各クラブが定款は自由に変更することができません。規定審議委員会においてのみ変更が可能です。ただ細則においては各クラブにて変更可能です。細則は例会日、例会時間などが決められています。

また寄付の要請がありますがこれは原則的に強制ではありません。しかしロータリークラブは奉仕の気持ちを持つということが重要な会ですので、自発的に寄付をしていくということに規定している部分はあります。ロータリークラブはそれぞれ平等で自由ですが基本的な定款は守らなければいけないということは理解してください。

会費の納入と例会の出席は義務ですが、それ以外にも奉仕の団体ですから寄付のお願いなどはできるだけ協力して欲しいと思います。

卓話者 廣川公利君

ロータリークラブは1905年の2月23日に若き日のポール・ハリス・フェローによって設立されました。ポール・ハリス・フェローは1868年に生まれ、3歳のときに家が破産し、その後学校を退学になったりしたのですが、弁護士になり、世界を放浪したりして、色々勉強し、ロータリークラブを設立しました。

ロータリー財団は当初、ロータリー基金と呼ばれ1928年にロータリー財団に名称を変えています。

ロータリークラブは寄付のお願いも多くありますが、その良さはみんなで交流しいろんな情報交換できる素晴らしい会だと思います、その中で各々の感覚ですればいいと私は思っています。

ニコニコ

前田君：日曜の5クラブ親善ゴルフの参加させていただきまして、当クラブは準優勝でした。

浪越君：同じくゴルフに参加させていただきまして個人で優勝させていただきました。

欠席者 青木博君、石井君、野々村君、林君、藤野君、山内君、山口君

欠席者は、メーカーをお願ひします。

豆知識特選集 シロナガスクジラは、なにも食べずに6ヶ月間は自分の脂肪だけで生き延びることが出来る。ちなみにモグラは、12時間に一度は食事をしなければ死ぬ。

次回例会 2010年2月23日(火) 18:30より レストラン西岡

卓話者 三好 亘